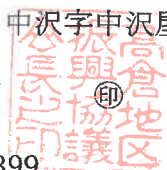


大崎市地域自治体制整備実証事業交付金実績報告書

令和 2 年 4 月 10 日

大崎市長 伊藤 康志 様

名 称 高倉地区振興協議会
所在地 大崎市古川中沢字中沢屋敷 242
会長名 高橋 靖明
電話番号 0229-52-2399



平成 31 年 4 月 1 日付け大崎市指令 (ま) 第 2 号で交付決定を受けた大崎市地域自治体制整備実証事業交付金について、下記のとおり実施したので、大崎市地域自治体制整備実証事業交付金交付要綱第 9 条に規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 添付書類 1 実証事業交付金事業実績書 (様式 7 号)
2 実証事業交付金収支決算書 (様式 8 号)
3 その他市長が必要と認める書類



実証事業交付金事業実績書

団 体 名		高倉地区振興協議会
活 動 内 容	地域行動計画策定について	地域課題解決の促進の目標として「(仮称)高倉地区ネットワーク会議」の設置を計画していたが、少ない人口の中で新たな人材発掘も難しい状況なので、地域行動計画策定にあたっては、次のフローで実施した。①地区振役員会(毎月初め、1回のミーティング)⇒②地域づくり策定委員会⇒③地域づくりサミット⇒④地区振総会
	人材育成の取り組みについて	地域支援(包括)コーディネーター意見交換会 地域の支え合いによる移動・外出支援研修会に出席 裾野市西区区長会「まちづくり視察」受け入れ 登米市集落支援員との意見交換会(事例紹介)に出席 池月ポータルセンター(まちづくり)視察
	実態把握・調査研究について	「たすけ愛サポーターズ」結成にあたっての参考とするため、普段の生活で困っていることを、60種類の困りごとを書いたカードを使って、高倉地区の全行政区10ヶ所を回り調査を行なった。
	職員の雇用について	常勤の地域支援コーディネーター 1名 兼務で非常勤の地域支援コーディネーター 1名 を雇用
	運営について	ワークショップにより策定した「地域づくり計画書」を実行に移すため、「地域づくり策定委員会」を6回開催し、協議を行なった。令和2年度「たすけ愛サポーターズ」の結成を目指す。
	初度設備について	事務用椅子、事業啓もう用プロジェクター・スクリーン等購入。
地域の特性や資源を活かし、地域ニーズに即した事業について	地域づくり計画書「高倉の地域づくり♡たすけ愛隊プロジェクト」の四つのプロジェクトのうち二つ「包括ケアプロジェクト」を実践し、「たすけ愛隊プロジェクト」のたすけ愛サポーターズ結成に向けてのニーズ調査を行なった。	
備 考		

実証事業交付金収支決算書

歳入

単位：円

区 分	歳入決算額	決 算 内 訳
交付金	5,420,000	
計	5,420,000	

歳出

単位：円

区 分	歳出決算額	交付充当額	決 算 内 訳
地域行動計画 策定費	123,383/	123,383	高倉の地域づくりについての 企画・運営に関する経費
人材育成事業費	81,908/	81,908	地域だより（ひだまり通信） 等情報発信に関する経費
実態調査・ 調査研究費	64,815/	64,815	地域における現状及び実態調査に 関する経費
人件費	1,879,722/	1,879,722	コーディネーターの給与及び保険 料
運営費	14,950/	14,950	会議運営費
初年度設備費	260,647/	260,647	初年度の備品購入費
計	2,425,425/	2,425,425/	

添付書類：領収書等の写し